



元気  
いっぱい!!

ホール前の  
芝生広場にて  
南総マルシェが  
開かれます

# ちば ファミリー コンサート in南総

もうすぐ冬休み!  
音楽で世界を巡ろう!!

**入場無料**  
事前の申し込みが  
必要です

館山小学校音楽部による  
演奏があります

プレ・コンサート  
14:00~14:15

令和2年 **12/6** 日 14:30開演(開場13:30)  
会場: 千葉県南総文化ホール 大ホール

ベートーヴェン  
ロマンス へ長調 作品50  
スラムス  
ハンガリー舞曲第5番 ト短調

八木澤教司  
「インスパイア!」  
～夢見る子供の旅 [指揮:佐生知子]

ビゼー  
歌劇「カルメン」より“前奏曲”

古関裕而  
オリンピック・マーチ ほか



特別出演  
館山市立館山小学校音楽部



館山小教諭  
指揮 佐生知子



ヴァイオリン  
森下幸路



指揮 山下一史



管弦楽 千葉交響楽団

事前の申し込みが必要です。応募多数の場合は抽選となります。当選された方に、座席番号の入った入場券をお送りします。

**応募締切 11月13日(金)必着**

新型コロナウイルス感染防止対策のため、ソーシャルディスタンスに配慮した座席配置となります。  
4歳未満の方の入場はご遠慮ください。  
\*やむを得ない事情で、出演者・曲目が変更になる場合があります。

〔申込方法〕

①往復はがきによる申込み

往復はがきに申込者の郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・入場希望者全員の氏名(1通につき2名まで)・年齢(4歳以上)・返信用宛先を明記し、以下の住所までお送りください。  
〒260-8661 千葉市中央区市場町11番2号  
公益財団法人千葉県文化振興財団 元気いっぱい! ちばファミリーコンサートin南総係

②専用フォームから申込み

<http://www.cbs.or.jp/zaidan/familyconcert-nanso/>

主催: 千葉県 千葉県教育委員会 館山市 館山市教育委員会  
お問い合わせ: 千葉交響楽団 ☎043-222-4231



## プログラム

グリーグ：「ペールギュント」より“朝”  
J.S. バッハ：管弦楽組曲第3番より“アリア”  
ベートーヴェン：ロマンス ヘ長調 作品50  
スラムス：ハンガリー舞曲第5番 ト短調  
ドヴォルザーク：スラブ舞曲第3番 作品46-3

八木澤教司：「インスパイア!」～夢見る子供の旅  
【指揮：佐生知子】

ビゼー：歌劇「カルメン」より“前奏曲”  
チャイコフスキー：バレエ音楽「くるみ割り人形」より“花のワルツ”  
フチャク：行進曲「剣士の入場」作品68  
古関裕而：オリンピック・マーチ

\*やむを得ない事情で、出演者・曲目が変更になる場合があります

## 館山市立館山小学校音楽部(指揮・佐生知子／館山小教諭)



館山小学校音楽部は創部以降、多くの演奏活動を積み重ねてきた伝統ある部です。今でも先輩方から音楽を愛する気持ちを受け継ぎ、4年生から6年生までの総勢60名程度で活動しています。

近年では、校内の行事、クリスマスコンサートや卒業コンサートでの演奏、地域のイベントや演奏会等にもお招きいただき、活動の場を広げています。

演奏をする前に、まず「人としての在り方」を大切に、皆様に「聴いてよかった。」と思っていただける演奏をめざしています。

本コンサートにおいても、皆様と音楽を楽しみながら、いつも応援してくださっている方々に感謝の気持ちを伝えられるように演奏します。よろしくお願いいたします。

## 山下一史(指揮)



©ai ueda

桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、1986年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。カラヤンが亡くなるまで彼のアシスタントを務める。以後、ヨーロッパでの実績を重ね、ヘルシンボリ交響楽団(スウェーデン)の首席客演指揮者を務めた。日本国内ではNHK交響楽団を指揮してデビュー、以後、国内の主要オーケストラに定期的に出演し、好評を得ている。オーケストラ・アンサンブル金沢のプリンシパル・ゲスト・コンダクター、九州交響楽団常任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団常任指揮者ならびに同団名誉指揮者を歴任。2006年4月からは仙台フィルより指揮者として迎えられ、2009年4月から2012年3月まで同団の正指揮者を務める。

2016年4月に千葉交響楽団音楽監督に就任、「おらがまちのオーケストラ」をキャッチフレーズに、定期公演のみならず音楽鑑賞教室も積極的に指揮、千葉県民に愛されるオーケストラを目指し、同楽団の評価を着実に高めている。

東京藝術大学音楽学部指揮科教授として、後進の育成にも心血を注いでいる。

## 森下幸路(ヴァイオリン)



京都市生まれ。4歳よりヴァイオリンを始め、幼少を米国で過ごし、小林健次、田中千香土、江藤俊哉、アンジェラ夫妻、三善晃等の各氏に師事。桐朋学園大学を経て米国シンシナティ大学特別奨学生としてドロシー・ティレー女史に学ぶ。1994年リサイタルデビュー。1996年からリサイタルを東京と仙台でスタート、京都も加わる。

2000年まで仙台フィルハーモニーコンサートマスター。現在は大阪交響楽団首席ソロコンサートマスターおよび浜松フィルハーモニーのコンサートマスターの任にある。CDは「La vie」「esprit」※レコード芸術誌特選盤、「彩り<Couleur>」、「タベのうた」、「夢」、「カンタービレ」、「スエノスアイレス組曲」をリリース。2013年より大阪音楽大学特任教授をつとめている。

## 千葉交響楽団



©金瀬胖

千葉交響楽団は、千葉県唯一のプロオーケストラであり、前身であるニューフィルハーモニーオーケストラ千葉の31年間の活動を引き継ぎ、2016年(平成28年)10月に公益財団法人千葉交響楽団と改称した。千葉県内の音楽文化の創造・発展を使命とし、地域に根ざした演奏活動を行っている。

年2回の定期演奏会とニューイヤーコンサート、県内各地で開催される県民芸術劇場、そして、児童・生徒向けの「小中高等学校音楽鑑賞教室」を実施しているほか、幼稚園や特別支援学校への訪問演奏や室内楽等、あわせて年間150回ほどのコンサートを行い、県民に音楽の素晴らしさを伝えている。

2016年(平成28年)4月に音楽監督として山下一史を招聘し、新鮮で熱気あふれる演奏により県民の支持を増やしており、「おらがまちのオーケストラ」として県民に愛され親しまれるよう着実に歩み続けている。